



今、海外ドラマが
すごいこと
になっている!

運命に翻弄される高級娼婦たちの 人生と殺人事件が交差する、エロティック・ミステリー



メゾン・クローズ 娼婦の館

華やかで退廃的な娼館に生き、体を張って男たちのあらゆる欲望を満たした19世紀パリの娼婦たちの生き様を描いたドラマ。『ドラゴン・タトゥーの女』『第9地区』等で使用された最新鋭カメラ“レッド・ワン(red one)”を用いることで、19世紀パリの娼婦たちの過激なエロティックシーンを、絵画のように美しく描きだしている。また、エロティックドラマとしては異例の高額製作費15億円(€12million)をかけた異色の海外ドラマだ!!



作品セクションナビ

